

令和7年度千曲市協働事業提案制度（概要）

1. 協働事業提案制度の3つの枠組み

R7.4要綱改正

①行政募集型協働事業（旧行政テーマ型）

補助率10/10・補助限度額50万

市が市民活動団体等と協働で実施したいテーマを予め設定及び公表し、そのうちから市民活動団体等が関心のあるテーマを選び、それについて提案する事業。

各課に募集する一方で、実施計画見送りになってしまった事業やマネジメント戦略会議の課題など、市民団体等と協働で解決できそうなテーマが設定されると良い。

②市民提案型協働事業（旧市民テーマ型）

補助率8/10(初年度)・補助限度額50万

市民活動団体等が市と協働で実施したいテーマを設定し、自由に提案する事業。事前の担当課との役割分担を明確にした上で申請してもらうことを重視する。

○地域づくりチャレンジ協働事業

(旧まちづくりチャレンジ事業補助金)

補助率8/10(初年度)・補助限度額15万

・市民提案型の中に「地域づくりチャレンジ協働事業」を設定し、令和7年度実施分を募集。

・申請から事業実施まで令和7年度中に(単年度で)完結する協働事業について活用できる。

※事業採択は庁内書面審査のみで決定（課長級で対応予定）。
・募集期間は令和7年5月16日(金)～6月20日(金)（募集中）

③区・自治会型協働事業（旧第3次地域づくり計画）

補助率9/10・補助限度額20万

地域の課題解決又は地域住民の福祉向上のために、区・自治会が市と協働で実施したいテーマを設定し、自由に提案する事業

2. 部長等へ依頼事項

①行政募集型テーマの設定にご理解とご協力を

近年の協働事業の行政テーマ型では各課にテーマの設定を募集をしても応募がありませんでした。協働事業は取り扱いを間違えると各課の業務負担をただ増やしてしまいますが、本来(特に行政募集型)は各課で行いたい予算の都合でできない事業や課題を市民団体の力を借りることによって解決できるかもしれない”手法”です。積極的な応募や課題の洗い出しと応募にご協力をお願いします。

②協働事業審査会の審査員

協働事業提案制度は書類審査を経て、プレゼン審査を行い採択事業を決定します。審査員として市の意思決定である部長(課長)級より選出したいと考えます。詳細はこれから審査要領を作成しますのでご協力をお願いします。

3. スケジュール

	令和7年度	令和8年度～
内容	<p>【地域づくりチャレンジ】 6月下旬 審査会 7月上旬 採択事業発表</p> <p>【協働事業提案制度】 ①6月～7月行政テーマ設定 ②9月～10月募集 (実施計画で予算化) ③11月～12月採択事業決定</p>	<p>【地域づくりチャレンジ】 4月中旬～5月中旬 募集 5月下旬 審査会 6月上旬 採択事業発表 ※7年度より1ヶ月早く実施</p> <p>【協働事業提案制度】 採択事業実施</p>